

令和8年度当初予算のポイント

I 基本的な考え方

財政健全化と未来への投資の両立を目指す

- ・ 本県の財政健全化に向けた取組を着実に推進
- ・ 「幸福度日本一の静岡県」の実現に向けた施策や国の「責任ある積極財政」に呼応した未来への投資を推進

II 予算規模

- 令和8年度当初予算：1兆4,141億円（対前年度比+418億円）※過去最大の規模
[歳出の状況]

- ・ 義 務 的 経 費：給与改定による人件費の増、社会保障関係費の増ほか（+319億円）
- ・ 税収関連法定経費：市町への税交付金の増（+155億円）
- ・ 投 資 的 経 費：食肉センター、防潮堤整備の進捗に伴う減ほか（△133億円）
- ・ そ の 他 の 経 費：地域未来基金の造成、教育無償化による増ほか（+77億円）

[歳入の状況]

- ・ 一般財源等：県税、普通交付税の増ほか（+810億円）

- 令和7年度2月補正（国補正分）：582億円（物価高騰対策、国土強靱化等）

※ R6.2 国補正+R7 当初：1兆4,289億円 → R7.2 国補正等+R8 当初：1兆4,747億円 +458億円

III ポイント

- 財政健全化の推進

<将来に向けた財源の確保>

- ・ 財政調整用基金残高：50億円（編成方針時） → 180億円（+130億円）

※目標：500億円

<資金手当債の発行抑制>

- R8 資金手当債活用額：70億円（編成方針時） → 50億円（△20億円）

[R7.2 補正活用額：100億円（編成方針時） → 80億円（△20億円）]

※目標：令和10年度末までに発行ゼロ

<歳入・歳出の見直し> 166億円

- ・ 歳出の見直し：△132億円（年次計画事業・補助事業の見直し、時間外勤務の縮減ほか）
- ・ 歳入の見直し：+34億円（ネーミングライツ導入、ふるさと納税等の更なる確保ほか）
- ※財源不足額：640億円（編成方針時） → 285億円（△355億円）

- 未来への投資の推進

- ・ 地域未来基金の造成 120億円（産業クラスター形成・地場産業付加価値向上）
- ・ 県立高校のトイレ洋式化・乾式化、空調整備等 60億円
- ・ 前年度を上回る公共事業への投資（災害に強い道路整備や気候変動を踏まえた河川改修等）
R7：859億円 → R8：949億円（前年度2月国補正+当初）

IV 幸福度日本一の静岡県の実現に向けた施策

幸福度日本一の実現に向けて、14 か月予算を編成し、総合計画を推進

<主な施策>

未来を創る力	産 業	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>地域未来基金を造成</u>し、産業クラスターの形成や地場産業の付加価値を向上 ・ 事業承継から新たな事業展開に挑戦する <u>第二創業を促進</u> ・ 中小企業等の稼ぐ力を総合的に強化し、<u>賃上げ継続と成長を後押し</u> ・ 法改正に伴う <u>農林水産分野の新たなビジネスモデルを創出</u>
	環 境 ・ エ ネ ル ギ ー	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>環境ビジネスの普及</u>に向けた環境系スタートアップと企業とのマッチング ・ 中小企業等の <u>脱炭素経営</u>への転換を支援
	観 光 ・ 交 流 ・ インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊、観光施設の <u>インバウンド向け施設改修</u>等を支援 ・ 伊豆地域の <u>二地域居住の推進</u>に向けた実証事業 ・ <u>地域交通の役割分担最適化</u>に向けて、ライドシェア等の導入を支援
豊かな暮らし	こども・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立高校の <u>トイレ洋式化・乾式化や空調整備</u>等を推進 ・ <u>不登校のこどもや保護者</u>を支援する体制の整備 ・ 高等学校授業料や公立小学校給食費の負担軽減（<u>教育無償化</u>） ・ 少子化に適應した子育て環境を整備し、<u>社会全体で応援する仕組み</u>を構築
	健 康 福 祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>重点医師偏在対策支援区域内の医師確保・医療機関支援</u> ・ <u>物価高騰により負担が増大する医療機関や福祉施設</u>等を支援 ・ 地域における <u>医療機能の最適配置と持続可能な医療提供体制</u>を構築
	暮らし・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の文化資源を活用した <u>文化体験機会の創出</u>やサブスクの展開 ・ 年齢・性別・障害の有無に関わらず楽しめる <u>eスポーツを普及拡大</u> ・ <u>インターカルチュラル社会の実現</u>に向けた多文化共生施策の展開 ・ <u>ハラスメント防止の機運醸成</u>に向け、事業者等への啓発・支援を実施
県 民 の 安 心 (防 災 ・ 安 全)		<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>防災・減災・国土強靱化の推進</u>に向けたインフラ整備 ・ <u>地震・津波対策等減災交付金</u>を拡充し、市町の取組を支援 ・ 第4期県耐震改修促進計画に基づく <u>木造住宅の耐震化・減災化を推進</u> ・ 災害時情報収集等の迅速化のため、<u>孤立予想集落台帳をシステム化</u>
行 政 経 営		<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>AIやクラウドサービスを最大限活用</u>できるようネットワーク環境を整備

V 今後の財政運営

- ・ 中期財政計画工程表の公表（R10に資金手当債の発行ゼロ、県債残高300億円削減）
- ・ 静岡県定員適正化計画の公表（計画期間R8～R22）